

あたたかな日差しが春の訪れを告げ、木々が芽吹き始めた本日、吹田市立第六中学校三年生一六九名がたった今、卒業証書を手にし、卒業生となりました。

皆さん卒業おめでとう。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休校を実施しているさなかの授与式は代表の方だけにお渡しする形となりましたが、皆さんが教室で受け取る卒業証書には、中学校三年間の教育課程をすべて修了した証と皆さんの成長を支えてくださった、たくさんの方々の温かい思いがぎっしり込められています。

私はこの一年、学力と体力をつけ、礼儀を守り、責任をもとう と言い続けてきましたが、皆さんは中学校生活三年間で、智・徳・体それぞれの面で研鑽を重ね成長されました。漢検や英検で資格を取った人、俳句や作文で賞をもらった人、部活動で全国大会に出た人。このような形としては残せなくても、皆さん一人一人は、それぞれの場所で思い思いの輝きを放つことができたものと思っています。卒業後は、さらにたくましく心豊かに成長されることを願っています。

さて、皆さんは令和最初の卒業生となりました。私もたった一年でしたが、皆さんの中学校最後の軌跡にかかわることができました。皆さんとの「縁」は、私の宝物となりました。一期一会この出会いに感謝です。ありがとう。

皆さんの門出に詩を一つご紹介して、はなむけの言葉にしたいと思います。

『Youth』

Youth is not a time of life ; it is a state of mind.

Nobody grows old merely by a number of years.

We grow old by deserting our ideals.

Samuel Ullman

『青春』

青春とは人生のある時期を言うのではない
心の持ち方をいうのだ。

人は年を重ねただけで老いない。

理想を失ったとき初めて老いるのだ。

サミュエル ウルマン

青春というと多くの人、君たちのような年代の人たちを想像しますが、『青春』というこの詩を詠んだサミュエル・ウルマンは青春とは人生のある時期のことを呼ぶのではない。心の在り方を言うのだ。誰も年齢を重ねただけで老けていくのではなく、理想を追わ

なくなるときにはじめて老いるのだと言っています。

確かに、歳月は皮膚のしわを増やし、髪を白くします。しかし、胸の中に逞しい意志や情熱、冒険心をもった人はその信念とともに若く、いつまでも少年のように心を躍らせて毎日を過ごすことができるのです。

私から皆さんに送る最後のメッセージ。

『希望と信念にあふれ、勇気に満ちて、日々新たな活動を続ける限り、青春は永遠
にその人のものです。』

卒業生の皆さん、それぞれの希望を胸に、自分が進むべき新しい道を切り開いていってください。進む先には多くの困難があるでしょうが、しっかりと心構えをして臨めばチャンスに出会い、志を遂げられるはずです。皆さんのこれからの人生に幸多かれと祈ります。

保護者の皆様、お子様が九か年の義務教育を終え、卒業の日を迎えられたこと、さぞ、お喜びのことと存じます。高いところからではございますが、教職員を代表し、心からお祝い申し上げますとともに、これまで、本校にお寄せいただきました、ご理解とご協力に対し、深く感謝を申し上げます。

結びに、本日、卒業生の門出を共に祝福する予定をしていたご来賓に臨席を賜ることができませんでした。各方面からいただいた祝辞やメッセージも披露できていません。このような状況にも、不平や不満を言わず巣立つて行く卒業生を、三年間丁寧に指導していただいた教職員の方々に、校長として心より感謝申し上げます私の式辞といたします。

令和二年三月十三日

吹田市立第六中学校 校長 岡本 紀子